

名 称 所 在	用 途 (令別表)	発 生 日 時 等	構 造 ・ 階 層 面 積	焼 損 程 度 (焼 損 面 積) 延 面 積	死 傷 者
第6ポール スタービル 新宿区歌舞伎町 16-15	複合用途 (16)イ	昭和48年5月28日	耐火 ⅔	全・半・㊦・小	死者 1名
		出火10時06分ころ 覚知10時10分 覚知別 報知電話 鎮火12時08分	建 234m ² 延 2,188.72m ²	285m ² (13%)	傷者 0名

I 火災概要								
① 概 要	午前10時頃、新宿歌舞伎町の複合ビルの4階、ゴーゴークラブ「キャステル」から出火し、4階と5階を焼損して12時過ぎに鎮火したが煙は8階まで充満した。この火災で5階にいた男1名が焼死したほか可燃性内装材、内装による窓の閉鎖、外壁のルーバー、ダクトスペース等の防火区画不完全、など各種の問題を提起した火災である。							
② 階 別 状 況	階	床面積 m ²	焼損床面積 m ²	用途(売場)	在館者	死 者	避難設備等	消防用設備等
	PH2	27.68		エレベーター室			屋内階段 (B2~PH) 1箇所	㊦ (各階粉末2本)
	PH1	27.68		エレベーター室				
	8	121.35		飲食店ビヤホール			部分階段 ら線階段 (4~5F)	㊦ (各階1ヶ所 階段室内)
	7	223.82		麻雀、バー	4			
	6	223.82		バー				
	5	194.0	125	飲食店(ゴーゴークラブ)	1	1	緩降機 (5F)	㊦ ㊧
	④	223.82	160	飲食店(ゴーゴークラブ)				
	3	223.82		} 銀行	13		救助袋 (RF)	
	2	200.01			9			
	1	218.39			30			
	B1	223.49		バー				
	BM2	57.41		物 置				
	B2	223.41		機 械 室	1			
合計	2,188.72	285		58	1			
③ 出 火 場 所	(階、室、部位、可燃物状況、居室・非居室、在・不在) 4階ゴーゴークラブ客席から出火 内装はウレタンフォームや各種の繊維を主体として施工されていたうえ、ソファ類があった。窓は北東隅の一部を除き、全て内装によって無窓状態になっていたうえルーバーが設けられていた。				④ 出 火 原 因	たばこの火の不始末 4階客室中央北側の長椅子付近で、客または従業員のたばこの不始末により出火したものと思われる。		

⑤ 火 災 の 延 焼 経 路 等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">(出火部位) 4階客席中央 北側の長椅子</div> <div style="text-align: center;">(出火室の拡大) 椅子や内装材</div> <div style="text-align: center;">(他階への拡大) ○西側吹き抜け ○東側階段</div> </div>		
	<p>タバコの火が椅子のシートに着火し、床面のジュータン及び内装のビロード布、ウレタン等を延焼し吹き抜け部及び階段を伝走上階へ延焼拡大した。</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ○ 延焼拡大した主な理由 <ul style="list-style-type: none"> ○ 火災発見が遅れたうえ、初期消火が全く行われなかった。 ○ 内装にウレタン・繊維系の可燃材を使用していた。 ○ 出火階から上階へ一部吹き抜けとなっており、水平の防火区画がなされてなかった。 ○ 煙の伝播経路 <ul style="list-style-type: none"> ○ 西側吹き抜けと東側階段を経て上階へ充滿した。 ○ ダクトスペース・パイプスペースと室内との防火区画が天井裏で抜けていたため、ダクト等へ煙が流入しダクトを通して他階への室内へ吹き出した。 			
<h2>II 火災建物概要</h2>			
① 建築	着工・竣工又は主たる改築等 (新築) 昭和33年2月 ^{使用} 改築 日 (全館アサヒビヤセンター) (金館) 昭和46年5月 日 (名称を第6ボールスタービルに改称)		
管 理 状 況	<h3>② 縦 穴 の 状 況</h3> <p>階 段 <input checked="" type="checkbox"/> ダクトスペース <input checked="" type="checkbox"/> エレベーター <input checked="" type="checkbox"/> パイプシャフト <input checked="" type="checkbox"/> エスカレータ <input type="checkbox"/> その他(吹抜け) <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>○ ダクトスペースはブロックで区画されているが、各階天井裏で大きく抜けていた。 ○ パイプスペースは埋め戻しがされておらず、そのうちの一つは合板で区画され店内と同じ内装が施されていた。 ○ ダムウェーターは煙および延焼への影響はなかった。</p>	<h3>③ 防 火 管 理 状 況</h3> <p>○ 地下1階のバーは防火管理者選任で、4・5階のゴーゴークラブは防火管理者が選改任されていなかった。 ○ 共同防火管理者は選任されておらず、共同防火管理協議会も結成されていなかった。 ○ 防災訓練等も実施されていない。</p>	
	<h3>④ 防 火 区 画 等</h3> <p>○ 各階、パイプシャフトの貫通部が防火区画されていない。 ○ 4・5階の吹抜け部が防火区画されていない。 ○ 4階は、内装制限していない。 以上の3点については、消防から警告書が出されていた。</p>	<h3>⑤ 消 防 用 設 備 等</h3> <p>○ 4階キャステルに避難器具を設置する様警告書を受けていた。</p>	

III 火災後の行動						
① 発見状況	<p>○発見者 (7階麻雀屋のアルバイト)</p> <p>○発見の動機 (排気口から噴き出ている煙)</p> <p>○発見後の行動 (通報を指示している)</p> <hr/> <p>7階麻雀屋のアルバイト(28才)は、10時に出勤して来て間もなく、天井の排気口から白煙が出ているのを見つけて、異状を感じ、8階が小火と思って上がってみたが、異状がないので、7階にもどると、煙が濃くなっているのので、隣のコンパに行き、女子事務員3名と話しながら見まわっているうち、床上のガスメーター付近から煙が出ているのを発見した。</p>					
② 通報状況	<p>通報した <input checked="" type="checkbox"/> (7階コンパ女子事務員) 出火後約(4)分</p> <p>しない <input type="checkbox"/></p> <hr/> <p>発見者の麻雀屋アルバイトの指示により、コンパの女子事務員の一人が通報している。その後、発見者と女子事務員達は、ちょうど7階に止まっていた、エレベーターで1階に避難したが、エレベーター上部のファンから煙が流入し息苦しいほどであったと証言している。</p>					
③ 初期消火状況	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center;">消火した</td> <td style="width: 30%;"> 成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input type="checkbox"/> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> </td> <td rowspan="2" style="width: 55%; vertical-align: top;"> (理由又は状況) 濃煙のため初期消火は全くなされていない。 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">消火しない</td> <td> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> </td> </tr> </table>	消火した	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input type="checkbox"/> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 濃煙のため初期消火は全くなされていない。	消火しない	○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>
消火した	成功 <input type="checkbox"/> 失敗 <input type="checkbox"/> ○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/>	(理由又は状況) 濃煙のため初期消火は全くなされていない。				
消火しない	○消火時期 <input type="checkbox"/> ○消火困難性 <input type="checkbox"/> ○消火方法 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/>					
④ 消火活動概要	<p>(消防上の支障・困難性等)</p> <p>延焼した4・5階はウレタンフォームや各種の繊維を主体とした内装材を使用していたうえ、ソファ等があり、大量の煙が発生したこと、4・5階の窓は北東隅の一部を除き、すべて内装により無窓状態になっていたうえ、ルーバーが設けられていたこと等により、消防活動を困難にした。</p>					

	避難方法	避難上支障事項									
⑤ 避難 状況	<ul style="list-style-type: none"> ○階段を利用 <input checked="" type="checkbox"/> (52 人) ○エレベーター、エスカレータ利用 <input checked="" type="checkbox"/> (4 人) ○避難器具を利用 <input type="checkbox"/> (人) ○窓、開口部から直接地上へ <input type="checkbox"/> (人) ○救助 <input type="checkbox"/> (人) ○その他() <input type="checkbox"/> (人) 	<ul style="list-style-type: none"> ○無窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置) ○停電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input type="checkbox"/> 									
⑥ 死者 の 状況	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">健康人 1名</td> <td rowspan="5" style="vertical-align: middle;">} 避難上支障となった事項</td> </tr> <tr> <td>(泥酔者 名)</td> </tr> <tr> <td>要保護者 名</td> </tr> <tr> <td>乳幼児 名</td> </tr> <tr> <td>高齢者 名</td> </tr> <tr> <td>身体不自由者 名</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>病人 名</td> </tr> </table>	健康人 1名	} 避難上支障となった事項	(泥酔者 名)	要保護者 名	乳幼児 名	高齢者 名	身体不自由者 名		病人 名	<ul style="list-style-type: none"> ○無窓 <input type="checkbox"/> ○開口部の格子等 <input type="checkbox"/> ○非常口(出入口)等の施錠 <input type="checkbox"/> ○警報設備 <input type="checkbox"/> (管理不良, 機能不良, 未設置) ○停電 <input type="checkbox"/> ○その他 <input checked="" type="checkbox"/> (寝不足で寝入っていた)
健康人 1名	} 避難上支障となった事項										
(泥酔者 名)											
要保護者 名											
乳幼児 名											
高齢者 名											
身体不自由者 名											
病人 名											
	<p>焼死したS ゴーゴークラブ支配人K (25才) は、店を4時に閉店終業した後、7時頃、同系列の第6ポールスタービル4階にあるゴーゴークラブ(火元店)を訪れたものである。Kは、前日のマージャンで寝不足であるから寝かせてくれとって4階客席のソファで寝込み途中で起こされたが頼んでまた寝入ってしまった。その後、店の者がKをそのままにしたまま、帰宅してしまった。Kはそのまま寝ていた位置からほとんど動かない状態で焼死している。</p>										
<h4>IV 問題点・教訓等</h4>											
<ol style="list-style-type: none"> 1. 多量の可燃性内装材を使用したために早期に延焼拡大するとともに、大量の煙を発生した。 2. 開口部があるのに内装仕上材で塞ぎ無窓としていた。 3. 外壁に軽合金の化粧ルーバーを取り付けて、侵入・脱出を不能にしていた。 4. ダクトスペース等は防火区画がなかったり不完全であったりして他階への煙の流動伝播を容易にし上階延焼の危険性もあった。 											

煙の伝播経路





